

企業見学キャラバン
平成26年7月29日(火)

7月29日(火)は梅雨明け後間もない真夏日と呼ぶに相応しい暑い暑い1日になりました。3校の高校・大学の学生、今回スケジュールの都合がどうしても合わず学生が参加出来なかったことから専門学校を代表して理事長が参加。その他、相模原市の職員とスタッフの総勢26名で、未来の為の市内企業見学バスツアーに出発しました。

朝8時半にJR相模原駅に集合し、相模原市内優良企業5社を見学し、夕方4時半に相模原駅に戻ってくる、かなりハードで濃い1日です。

それぞれ業種も業態も違った工場・作業場を見学し、参加者たちはものづくりの魅力に触れることができました。



2社目にお伺いしたのが、日本リフト株式会社様です。昭和48年に創業した、カーリフト界のパイオニア企業です。荷役用や介護用のカーリフト等が様々な分野で活躍しています。日常生活の様々な処で目にすることができます。映像にてリフトの紹介を拝見しましたが、車種や大きさ、用途、利用者のニーズに応じた多種多様なリフトの数に驚かされました。

ディズニールンドで見たことのあるバスが、修理に出された写真がありました。その修理を手掛けたのが日本リフト様というのも驚きでした。浦安周辺にはリフトを修理出来るような企業が無いのでしょうか。やはりカーリフトのパイオニアは凄いです。

実際に取り付け直前のリフトも外においてありました。恐らくは手紙や葉書、ゆうパック等を運ぶトラックに取り付けられるのでしょうか。



工場を見学した参加者からは、

- ・福祉社会、高齢化社会にはなくてはならないもので、社会貢献度が大きいと思った。
- ・パイオニア企業としての高い技術力には非常に興味を持った。
- ・大型のリフトを作っている作業が凄いと思った。
- ・バイト先のトラックにもリフトがついていて、親近感が湧いた。
- ・実際にリフトの操作が出来たのが楽しかった。

企業様から学生さんへ

『企業訪問を受身では無く、本人の主体性を持って行って下さい。参加に意義が生じるように考えて行動して下さい。』
です。是非参加者へ伝えたいと思います。
日本リフトの皆様、本当に有難うございました。